

2023年11月15日(水)やっと暑さも収まったので、久しぶりに歩いた。

関東ふれあいの道は、9月16日千葉県をすべて歩き終えたので、今回から栃木県を歩く事となる。

日光の足尾銅山から南下して足利、栃木市、真岡市から北へ、大田原市から白河の関まで36コース、387km踏破する素敵なトレイルとなっている。

第一回は足尾銅山で有名な日光市の足尾町からスタート、どんな出会いがあるか楽しみだ。



「関東ふれあいの道」栃木県全コースマップ。36コース約387kmの道のり



「①赤銅のみち」案内板



「赤銅のみち」概念図



11月15日(水)晴れ。桐生から「わたらせ渓谷鉄道」に乗り換えて、通洞駅まで乗る



この鉄道も赤字、車掌さんもお土産を売り、売り上げの足しになっている



秋も酣(たけなわ)、紅葉見物のため、今日は特別のトロッコ列車が運行されていた



列車は、渡良瀬川沿いに北に向かうのであるが、地球温暖化の今、紅葉には少し早い感じがする



通洞駅で降りると、山麓にある国民宿舎の送迎バスに乗り、山に分け入る



国民宿舎へ行く道は、昔の銅鉾山採掘路であるから、坑跡に至る所に口を開けている



慶長 15 年(1610)備前出身の農民が露出した銅を見つけ、江戸幕府は山一帯を幕府直山とし、採掘を始める。寛永通宝の足の字はここで採掘された銅を使用。また長崎からオランダに向けて輸出もしていた



こんな山奥に閉鎖されずに残った「国民宿舎かじか荘」、紅葉と温泉を求めて、訪ねる人が多いのだろう



天然の温泉で、かけ流しが贅沢。アルカリ泉で、少しぬるぬるする



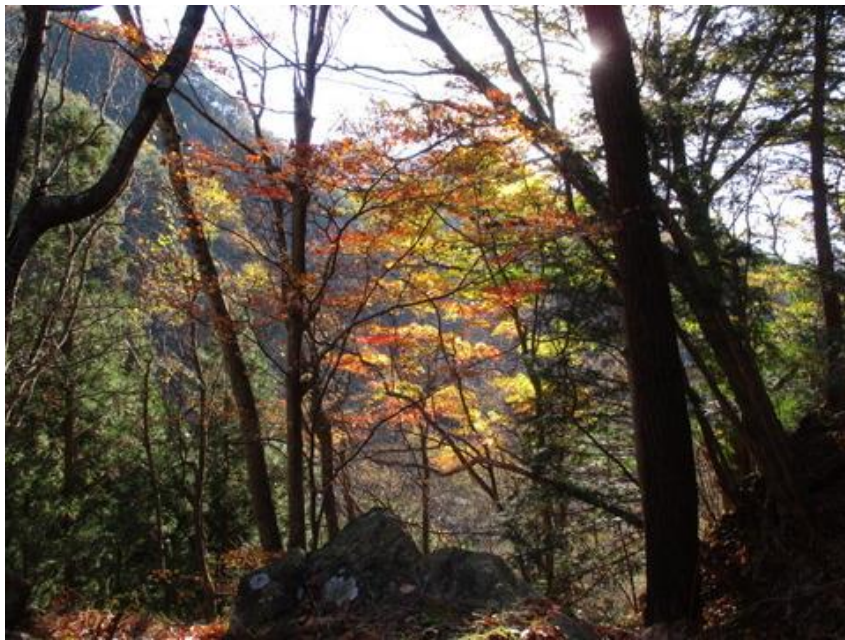
11月16日(水)快晴。宿舎の前から 関東ふれあいの道が始まる



道標に従って山に向かう。標高1,272mの備前楯山に登山する事となる



舟山林道と名がついた道であるが、昔は銅を掘るための主要な道だった



舟山林道は標高 1,000mを越えているから、木々も色づき始めていた



「関東ふれあいの道」 石柱もきちんと置かれている



道標もしっかりしているから、道に迷う事はない



舟石峠に到着。この平坦な場所は、かつての鉾山関係の集落があった場所



舟石の名の起こり、船型の珍しい石が採取されたので、ここの集落の名としたと、記す



ここから、備前楯山(1273m)への登行となる、標高差が 300m位であるから、比較的楽だ



それ程きつい登りもなく、だらだらと尾根を辿ると、小一時間程で頂上に着く



備前楯山頂上、周りは灌木が生い茂っているが、大きな木々は一本もない



慶長 15 年(1610)銅鉱発見以来、昭和 48 年(1973)閉山まで 360 年余、67 万トンの銅を掘り続けて来た。
明治から昭和まで、公害問題はあるが日本の繁栄を支えた(後方の摺鉢状の山は、男体山)



鉱毒が問題となり、明治 34 年田中正造は明治天皇に直訴している。渡良瀬川一帯が汚染され、コメが取れなくなった
今でもこの辺り一帯の山には、木々が育っていない



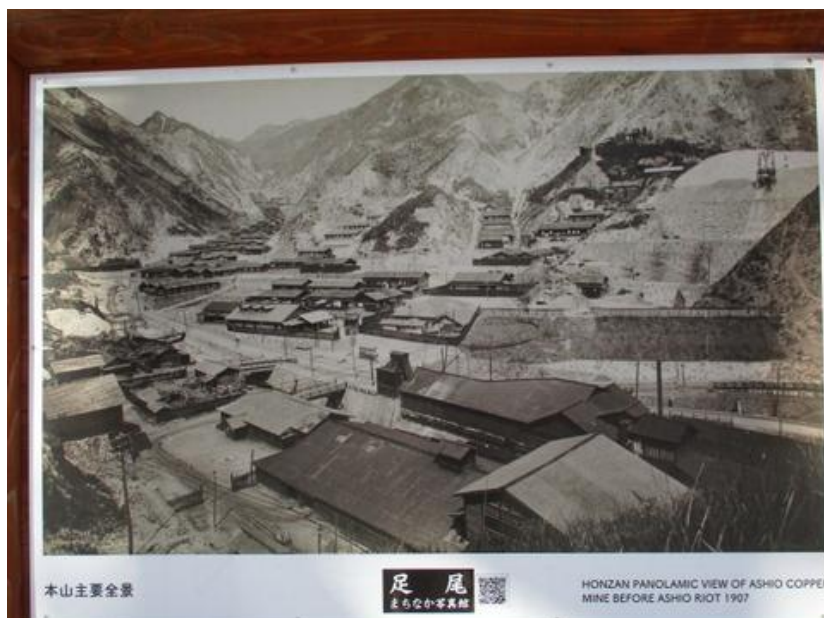
「鷹の巣坑跡」最大の鉱山跡で、明治 14 年古川鉱業直営坑となった所
川を挟んで雑木の向こうにあるが、立ち入ることはできない



「狸堀り跡」この道の左右至る所に江戸時代から個人が、勝手に掘った鉱がある山師らが掘った銅鉱石を買い集めて、精練所に持って行ったと云う



今の本山風景



最盛期の本山の様子。舟山峠から下山してきた道が本山



渡良瀬川に架かる古河橋際に到着(ゴール)



「古河橋」明治 23 年(1890)日本初の鉄道橋。銅、鉄製、床板は木材、橋長 48.5m老朽化の為平成 5 年歩道橋となった



この辺りは、足尾精練所があったが、現在は遺構として残されている



水力発電の導水管遺構



かつての水力発電所(明治23年完成)



大正5年(1916)の最盛期には人口3万8千人を超え、栃木県2位の町であった



閉山(1973)となった今でも、わずかな人が鉱山関係の仕事をしている



大部分の住宅は空き家となり、打ち捨てられたままとなっていた



渡良瀬溪谷鉄道の始発、終点の「間藤駅」一日11本の定期電車がJR 桐生駅と結ばれている



コースは更に先の通洞駅であるが、電車の接続が良いので、ここでゴールとした。



かつては国鉄足尾線の鉄路であった

[参考タイム] 桐生駅(13:06)⇒通洞駅(14:38)⇒送迎バス⇒かじか荘(15:00)かじか荘(8:04)
→舟石峠(9:00-9:05)→備前楯山頂上(10:02-10:20)→舟石峠(11:06-11:15)→古川橋
(12:15-12:25)→間藤駅(12:50-13:28)桐生駅(14:55)→小山駅(16:23-17:04)

この項完

「関東ふれあいの道(栃木)⑥山なみのみち」に続く